

令和4年度ふれあいトーク議事録(11月1日)

日時 令和4年11月1日(火) 18:50～

場所 上庄公民館

出席者 23名

市長、企画政策部長、総務部長、市民部長、産業振興部長、建設部長、教育次長、防災・危機管理監、消防監理監、地域振興課、地域担当職員

内容 18:50～18:55 冒頭の説明等

18:55～19:34 あいさつ、市政の概要について 市長説明

19:34～19:37 上庄地区事業概要について 地域振興課説明

19:37～20:13 意見交換

20:13～20:22 地域づくり協議会の設立について(企画政策部長)説明、マイナンバーカード(市民部長)、氷見市芸術文化館(教育次長)について説明

20:22～20:30 閉会あいさつ 市長、上庄地区自治振興委員長 会長

質問の内容	回答
1 415号線の水道管工事が終わったが、舗装が仮復旧状態である。沿線住民から大型車両等が通行する際の振動が激しく、早く直してほしいとの要望がある。また、今後延長するのであれば国道は避けてほしいことに加え、バイパスができるまで待てるのであれば待ってほしい。	■建設部長 舗装復旧は別発注を予定しています。本着工はもうしばらく先の予定となっているが、仮復旧の部分についての補修等については指示をしたい。振動についても担当課に指示したい。 敷設替えについては中村地内で予定しており、県の消雪パイプとの調整がある。来春の工事予定である。
2 泉地内の101戸のうち10戸が空き家となっている。空き家でリフォームを行い、流動化しそうなものはそのうちの1戸のみである。解体するのに大きな費用と必要となるが、それに対する補助金があるのも承知している。しかし補助金以外の費用を負担することを考えると解体着工に逡巡する部分がある。補助金の額を増額することはできないか。	■企画政策部長 50万円の補助金額については県下どこの市町村も同額での対応となっているところである。しかし、今後物価高などが継続するようであれば、増額等についても検討したい。
3 415号線の完成は令和7年ときいているが、上庄中央線の開通はいつごろか。	■建設部長 415号線の令和7年完成の件については、前知事がそのように話をしたものであるが、予算の関係で1年延びる可能性もある。上庄中央線については415号線の完成とあわせて開通するものと考えている。
4 上庄保育園のところまで消雪パイプ工事をやっていたかどうかはできないか。	■建設部長 何処のことを言っておられるのかがわからないため、現時点でお答えすることはできないが、詳細について教えていただければ県と協議して回答したい。
5 獅子舞ミュージアムの外観について、経年劣化により色落ちや錆等が目立っている部分がある。それに対して補修等の計画をきいた覚えがあるがその後どうなったか。	■産業振興部長 令和3年度に一度確認したが、構造物を保つものとしては大丈夫であると判断した。エアコン施設の交換等、維持管理のための補修については考えていますが、外観等の構造に係る部分での改修等の計画は現時点ではない。
6 大野に市営住宅があるが、市営住宅は自治会費を払っていないがために、防災活動や福祉関係の活動の対象外となっている実態がある。市営住宅について防災や福祉といった活動について、市としてどこに依頼するのか明確化していただきたい。	■市民部長 大野の市営住宅の件について、実態を把握していなかった。ほかの地区の状況も確認しつつ、福祉や防災の観点で抜け落ちることがないか把握して、今後検討課題としていきたい。 ■防災・危機管理監 こちらとしても市営住宅の実態を把握していなかった。各種調査そのものの対象外となっているものと思われる。また市営住宅の方たちが、緊急時に支援を受けられないような状況となることも考えられるため、社会福祉協議会等と協議し、対応について検討したい。

質問の内容	回答
7 氷見のケーブルネットの加入率についてどれほどのものか。また、ひみチャンネルにて市全体のことは広報されているが、別のチャンネルを用い、地区の行事予定などの掲示板的なものとして利用することはできないか。	<p>■企画政策部長 ケーブルテレビの加入率は高いものと聞いています。ひみチャンネルについては、市の全体のものを掲示しているところですが、必要に応じて地区の情報を広報することも可能である。</p> <p>■市長 現在はLINEなどを活用することで情報発信を進めているところである。</p>
8 防災放送について、近年では住宅の高気密化等により放送が聞こえづらくなってきているものと感じる。一部の地区では防災ラジオ等を活用しているという話も聞くが、より聞こえやすくなる工夫等をさせていただくことはできないか。	<p>■防災・危機管理監 聞こえにくいという話はよく耳に入っている。住宅の性能の向上や天候等による影響で聞こえづらいことはよくあるものとする。防災ラジオについて、必要な家庭や学校などに配布はさせていただいている。LINEや防災メール、防災アプリに登録していただくと、防災情報が配信されているので積極的に登録をしていただきたい。また広報ひみに掲載するなどして周知を図りたい。0180-99-7771に電話をかけていただくと防災行政無線の内容が聞けるようになっているため活用いただきたい。</p>
9 上庄川が近年の異常気象等で警戒水域に達することが多くなっている。上庄川の堤防の草刈りを行っているが、土砂の堆積や雑木が大きくなったりしてゴミがひっかかったり、色々防災の観点で支障がでるのではと考えている。数年前から雑木の伐採等を依頼しているところだが、一部を除いてほとんど対応されていないものと見受けられる。土砂の堆積や大きくなった雑木の処理など対応していただけると助かる。市が担当でないのであれば、県等の担当へ掛け合っただけだと地域住民として安心できる。	<p>■建設部長 上庄川については県が管理しているものがある。県では、上庄川の改修計画において、国道160号より上流側は、まだ整備に時間がかかるため、整備までの暫定方針として、流れを阻害する要因の排除として雑木等の伐採処理で対応している。そういった状況を県に伝えることにより、伐採等の対応をしてもらえるが、県へ行くのは煩わしいということであれば、市のふるさと整備課に詳細な場所等の状況を教えていただければ、市の方から県へお願いする。</p>